



令和元年12月26日

担当課	文化振興課、博物館
担当者	前田、近藤
電話	(073) 435 - 1194
内線	3024

和歌山市指定文化財

きもとはちまんぐうおんださい

木本八幡宮御田祭が開催されます。

神事に使う道具類も展示（市立博物館）。

和歌山市指定後
初披露

■木本八幡宮 御田祭（指定日 平成31年3月11日）

〔開催日〕 令和2年1月7日（火）午後2時～午後3時頃 一般見学可能

〔開催場所〕 木本八幡宮（西庄1番地。TEL451-5915）

〔内容〕

その年の豊作を祈願する神事で、五穀豊穡（ごこくほうじょう）と農業の繁栄を祈願する神事。春の田作りから、秋の収穫までの一連の農作業を、木製の農具（唐鋤（からすき）、鍬（くわ）、杵（えぶり）、鎌（かま））などを使い、太鼓にあわせて唄いながら、所作をおこないます。

農作業の神事は、県内で8件程度しか伝承されてなく、市内に残る唯一の御田祭で、田作りから収穫まで一連の農作業の所作が伝わっていることはとても重要です。特に、最初の田の土を起こす作業に、唐鋤を使う点や、最後に、神事に使ったモミと稲穂を配付していただけるのも、県内では木本八幡宮の御田祭だけの特徴です。



唐鋤

■御田祭で使用された道具類の展示

〔展示〕 これまで御田祭の神事で使用されていた、道具類6点（唐鋤、鍬など）

〔期間〕 令和元年12月26日（木）

～令和2年1月31日（金）

開館時間：午前9時～午後5時

（入館は午後4時30分まで）

休館日：12月29日（日）～1月3日（金）、

1月6日（月）、20日（月）、27日（月）

〔展示場所〕 和歌山市立博物館 1階玄関ホール

（湊本町3-2、TEL423-0003）

〔入館料〕 玄関ホールのみ見学は無料



神事に使う道具類（写真は、現在、使用中のもの）